

1000000

※ 年度
1. 現年度 2. 新年度 3. 兩年度

令和 年 月 日 南 会 津 町 長 殿	給 与 者 (特別徴収義務者)		所 在 地		〒		特別徴収義務者 指 定 番 号		宛 名 番 号		内 線 ()	
					フリガナ							
	氏名又は名称		フリガナ		←個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載		連 絡 先		所 属		氏 名	
	フリガナ		氏 名		生 年 月 日		個 人 番 号		異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法	
氏 名		生 年 月 日		年 月 日		未徴収税額 (ア)－(イ)		異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法		
個 人 番 号		年 月 日		年 月 日		徴収済額 (イ)		異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法		
受給者番号		年 月 日		年 月 日		未徴収税額 (ア)－(イ)		異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法		
1 月 1 日		年 月 日		年 月 日		徴収済額 (イ)		異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法		
現在の住所		年 月 日		年 月 日		未徴収税額 (ア)－(イ)		異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法		
異動後の住所		年 月 日		年 月 日		徴収済額 (イ)		異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法		

[illegible]

2.一括徴収の場合				左記の一括徴収した税額は、 [] 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。
理 由	☐ 異動が令和8年12月31日までで、一括徴収の申出があったため ☐ 異動が令和9年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	円
		月 日		

※市町村記入欄	3. 普通徴収の場合 理 由 1. 異動が令和8年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和9年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため 右から 番号を 記入
--------------------	---

初生量

- 1 「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「宛名番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の
通知書に記載された宛名番号を記載してください。
- 2 ※印の欄は、記載しないでください。